

北海道コンクリート診断士会

平成 25 年度第 5 回通常総会

平成 25 年 4 月 12 日(金) 14 時 30 分

TKPガーデンシティ札幌きょうさいサロン

カンファレンスルーム N-1

北海道コンクリート診断士会

「第5回通常総会次第」

開催日時：平成 25 年 4 月 12 日（金）

開催場所：TKP ガーデンシティ札幌きょうさいサロン

【総会】 カンファレンスルーム N-1 （4 階）

「司会：事務局」

1. 開会の辞 14:30

2. 会長挨拶

3. 議長選出（会則第 10 条（6）により、会長が行う）

4. 議案
 - ・ 第 1 号議案 平成 24 年度事業報告
 - ・ 第 2 号議案 平成 24 年度収支決算
 - ・ 第 3 号議案 平成 25 年度事業計画（案）
 - ・ 第 4 号議案 平成 25 年度収支予算（案）
 - ・ 第 5 号議案 役員の退任について

5. その他、質疑応答
 - ・ 日本コンクリート診断士会の活動状況 （事務局）

6. 閉会の辞 15:30

平成24年度 事業報告

1. 第4回通常総会（担当役員：得地、片山、神田）

平成24年2月17日（金）14:00～ 北海道立道民活動センター「かでの2. 7」

- ・総会
 - ①平成23年度事業報告
 - ②平成23年度収支決算
 - ③平成24年度事業計画（案）
 - ④平成24年度収支予算（案）
 - ⑤役員退任
 - ⑥会則（旅費規程）改定
- ・会長挨拶 北海道コンクリート診断士会会長 上原 泰正 氏
（出席者：正会員28名、賛助会員（法人）4社、委任状：63）

2. 特別講演（担当役員：得地、片山、神田）

平成24年2月17日（金）14:30～ 北海道立道民活動センター「かでの2. 7」

- ・演題 「予防保全型維持管理の実施に向けた調査・診断ならびに補修対策の提案事例」
- ・講師 日本データサービス株式会社 設計診断部課長 木村 博史 氏
（出席者：正会員28名、賛助会員（個人）2名、賛助会員（法人）9社（20名））

3. 診断士普及講習会（担当役員：大内）

平成24年3月27日（火）9:30～ 北海道立道民活動センター「かでの2. 7」

- ・内容 コンクリート診断技術のポイント
- ・講師 ㈱C&Rコンサルタント 代表取締役社長 小野 定 氏
（出席者：正会員17名、賛助会員（個人）2名、賛助会員（法人）7社（10名））

4. 第1回コンクリート診断技術研修会（担当役員：大塩、神田）

平成24年6月15日（金）13:30～ 札幌コンベンションセンター

- ・内容
 - ①「コンクリートの劣化と分析」
 - ②「コンクリート構造物の凍害劣化診断と耐用年数予測手法」
- ・講師
 - ①北方建築総合研究所 谷口 円 氏
 - ②室蘭工業大学大学院教授 濱 幸雄 氏
- （出席者：正会員42名、賛助会員（個人）3名、賛助会員（法人）11社（28名））

5. 第2回コンクリート診断技術研修会（担当役員：田畑、大内）

平成24年7月28日（土）9:00～ 北海道職業能力開発大学校

- ・内容 鉄筋コンクリートの診断・非破壊試験実習
「圧縮強度、動弾性係数の推定、鉄筋探査、ひび割れの測定、中性化など」
- ・講師 北海道コンクリート診断士会副会長 田畑 雅幸 氏
北海道コンクリート診断士会事務局 大内 義仁 氏

日本データサービス株式会社 山口 和朗 氏

(出席者：正会員 13 名、賛助会員 (個人) 1 名、賛助会員 (法人) 4 社 (6 名))

6. 現場研修会 (中止)

平成 24 年 10 月 12 日 (金) 9:00～

- ・内容 浦幌炭鉱跡
- ・説明者 浦幌町教育委員会館長
- ・上記内容にて参加者を募りましたが、参加人数が少数のため中止としました。

7. 第 3 回コンクリート診断技術研修会 (担当役員：種綿、秋山)

平成 24 年 11 月 9 日 (金) 13:30～ 札幌コンベンションセンター

- ・内容 ①診断事例「46 年経過した建物の劣化調査・診断」
②診断事例「コンクリートテスターの用法と海外でのコンクリート構造物の非破壊検査の現状」
③診断事例「コンクリート構造物の劣化調査・診断、補修方法の検討」
- ・発表者 ①北海道コンクリート診断士会副会長 田畑 雅幸 氏
②日東建設株式会社 久保 元 氏
③日本データサービス株式会社 中谷 忠司 氏

(出席者：正会員 25 名、賛助会員 (個人) 1 名、賛助会員 (法人) 6 社 (9 名))

8. 役員会

(1) 第 1 回役員会 (出席者：役員 9 名)

平成 24 年 4 月 19 日 (木) 14:00～ 北海道コンクリート診断士会 事務局会議室

- ・内容 ①役員人事について
②事業計画(案)詳細について
③会員の加入状況について
④その他

(2) 第 2 回役員会 (出席者：役員 9 名)

平成 25 年 3 月 6 日 (水) 14:00～ 北海道コンクリート診断士会 事務局会議室

- ・内容 ①平成 24 年度事業実績・収支決算について
②総会前アンケートについて
③総会・平成 25 年度事業計画(案)・収支予算(案)について
④役員退任について
⑤その他について

9. 技術部会

(1) 第 1 回技術部会 (出席者：8 名)

平成 24 年 6 月 14 日 (木) 14:00～ 北海道コンクリート診断士会 事務局会議室

- ・内容 ①メンバー交代 (主査が、平山氏から田畑氏に交代、久保氏から中野氏に)
②技術部会の活動目的、活動スケジュールについて
③アンケート結果

(2) 第 2 回技術部会（出席者：8 名）

平成 24 年 12 月 7 日（金）14:00～ 北海道コンクリート診断士会 事務局会議室

- ・内容 ①新規メンバー紹介（片山氏、菅氏、高桑氏が加入）
- ②コンクリート診断業務・補修工事の歩掛・積算基準の確立
- ・見積り方法の統一（調査・診断業務、補修工事）

10. 広報活動

(1) J C I との連携

本部挨拶：平成 24 年 11 月 29 日（木）専務理事、事務局長に協力依頼（大内）

支部挨拶：平成 24 年 7 月 10 日（火）横田支部長に協力依頼（田畑副会長・大内）

(2) 入会促進活動

平成 23 年 10 月 1 日（月）13:00～ コンクリート診断士更新講習会 北海道建設会館

- ・内容 ①入会案内の配布

(3) 講師派遣

平成 24 年 1 月 30 日（月）13:00～ 留萌建設協会オープンセミナー 留萌建設会館

- ・内容 ①「コンクリート構造物の劣化変状と発生メカニズム」
- ②「コンクリート構造物の調査・診断技術」

平成 24 年 4 月 12 日（木）15:00～ 岩田地崎建設グループ研修 北海道第二水産ビル

- ・内容 ①「コンクリート構造物の調査・診断技術」
- ②「コンクリート構造物の劣化変状と発生メカニズム」

平成 24 年 10 月 24 日（水）13:00～ 留萌建設協会オープンセミナー 留萌建設会館

- ・内容 ①「コンクリート構造物の診断技術の向上」
- ②「コンクリート構造物の耐久性および維持管理に向けた実施例」

●平成 24 年度 事業計画、総括

事業名（計画）	実施	未実施
第 4 回通常総会	○	—
特別講演会	○	—
コンクリート診断士普及講習会	○	—
第 1 回コンクリート診断技術研修会 （コンクリートの劣化・分析、コンクリート構造物の凍害劣化 診断と耐用年数予測手法）	○	—
第 2 回コンクリート診断技術研修会 （鉄筋コンクリートの診断・非破壊試験実習）	○	—
第 3 回コンクリート診断技術研修会 （コンクリート診断事例）	○	—
現場研修会	○	○

事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－ 1

1	活動名称	平成24年度「第1回 コンクリート診断技術研修会」 ※参加者 73 名
2	実施日時	平成 24 年 6 月 15 日（金）
		13:30 ～ 16:40
3	担当幹事	大塩、神田
4-1	実施内容・名称-1	「コンクリートの劣化と分析」
4-2	上記概要（講義の概要）	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートの基本 ・コンクリートの各種試験・分析
4-3	講師（氏名・所属会社名）	谷口 円 （北方建築総合研究所環境科学部）
5-1	実施内容・名称-2	「コンクリート構造物の凍害劣化診断と耐用年数予測手法」
5-2	上記概要（講義の概要）	<ul style="list-style-type: none"> ・積雪寒冷地における劣化 ・凍害の診断（診断手法の現状） ・耐用年数予測（最近の研究から） ・診断手法確立に向けて
5-3	講師（氏名・所属会社名）	濱 幸雄 （室蘭工業大学大学院 教授）

事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－2

6	実施状況写真(1)	
	「コンクリートの劣化と分析」	 <p>The top photograph shows a woman standing at the front of a lecture hall, presenting to a group of men seated at desks. A large screen displays the title 'コンクリートの劣化と分析' (Concrete Deterioration and Analysis) and the affiliation '北原建設総合研究所 建築研究本部北方建築総合研究所 谷口 円 (mrdn@frcn.co.jp)'. The bottom photograph provides a wider view of the lecture hall, showing many participants seated at long tables, all facing the front where the presentation is taking place.</p>

「コンクリート構造物の凍害劣化診断と耐用年数予測手法」



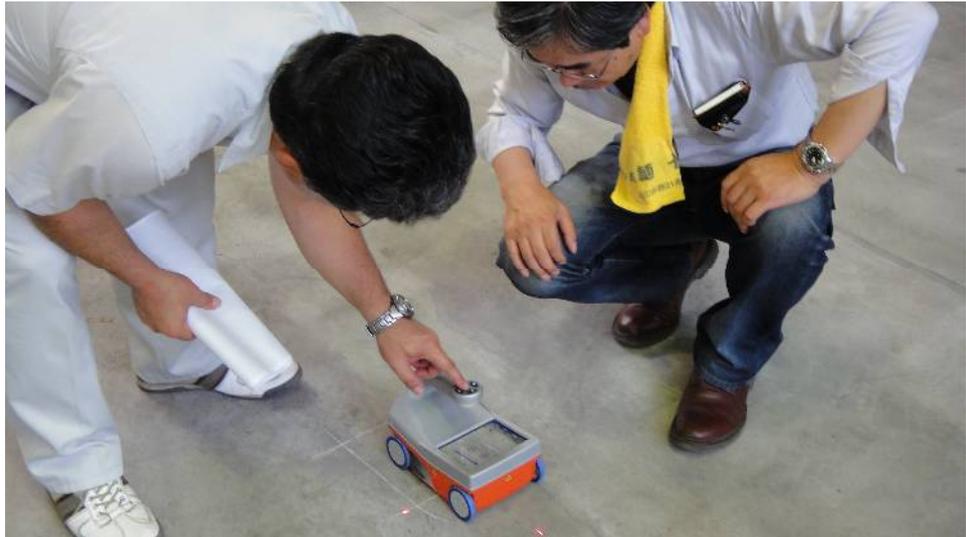
事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－1

1	活動名称	平成24年度「第2回 コンクリート診断技術研修会」 ※参加者 20名
2	実施日時	平成24年7月28日（土） 9:00 ～ 16:00
3	担当幹事	田畑、大内
4-1	実施内容・名称-1	「鉄筋コンクリートの診断・非破壊試験実習」
4-2	上記概要（講義の概要）	<ul style="list-style-type: none"> ・日東建設(株)保有機器のプレゼン ・10φ×20cm 試験体の非破壊・破壊試験の実験 ・シュミットハンマーによる推定圧縮強度 (反発値 R=底面3回打撃値の初回値) ・共振法による推定圧縮強度 (Fc)・推定動弾性係数 (Ed) ・U. S. Tによる推定圧縮強度 (Fu)・推定動弾性係数 (Eu) (伝搬時間 (Vp)) ・T I C Oによる推定圧縮強度 (Ft) ・P U N D I Tによる推定圧縮強度 (Fp) ・アムスラー試験機による実際の圧縮強度 (Fc) ・圧縮試験終了後に割裂して中性化試験 ・鉄筋探査機－1（電磁誘導法）による測定 ・鉄筋探査機－2（電磁波反射法）による測定 ・鉄筋腐食(キャニンミニ)の測定 ・ひび割れの測定 ・サーモグラフィ ・木材・無機質材料の含水率
4-3	講師（氏名・所属会社名）	田畑 雅幸（北海道コンクリート診断士会 副会長） 大内 義仁（日本データサービス(株)） 山口 和朗（日本データサービス(株)）

事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－2

5	実施状況写真	 
---	--------	---





班生	試験体記号	質量 (kg)	直径 (mm)	体積 (cm³)	密度 (kg/cm³)	CTS (N/mm²)	試験法			3200t			UST			JICO		実測 上N 下N
							Fc (Hz)	Eu (kg/cm²)	推定Fc (kg/cm²)	R	推Fs	Vp	Fu	Eu	Fc	Fp		
1	A	3.409	78.5	155.4	2.19	30.8	8737	2.71	153	38	51°	3.79	283	3.2	257	264	36.6	373
2	B	3.341	78.5	150.7	2.22	29	8808	2.70	138	35	271	3.62	204	2.97	200	186	36.5	372
3	C	2.678	78.5	1538.6	2.39	56.9	10416	2.15	75.3 (15.6)	32	232 (22.7)	4.6	392.9 (18.9)	3.16	414 (10.6)	401 (10.9)	55.2	56.3
4	D	3.595	78.5	1506	2.38	48.9	10091	3.91	289	37	297	4.58	438	5.11	474	441	51.7	529
	A																	
	B																	
	C																	
	D																	

$A = \pi r^2$
 $\pi = 3.14$
 $N: N/mm^2 = kgf/cm^2 = 0.098 N$



事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－1

1	活動名称	平成24年度「第3回 コンクリート診断技術研修会」 ※参加者：35名
2	実施日時	平成24年11月9日～平成24年11月9日 13:30～16:45（札幌コンベンションセンター 207会議室）
3	担当幹事	秋山護 種綿順一
4-1	実施内容・名称-1	「46年経過した建物の劣化調査・診断」
4-2	上記概要（講義の概要）	(1)キーワード ①コンクリートブロック、 ②コアコンクリート強度、 ③劣化調査・診断、 ④鉄筋腐食、⑤中性化 (2)経年劣化コンクリートの性状、凍害劣化診断結果、凍害のメカニズム等
4-3	講師（氏名・所属会社名）	田畑 雅幸 様（北海道コンクリート診断士会副会長）
5-1	実施内容・名称-1	「コンクリートテスターの用法と海外でのコンクリート構造物の非破壊検査の現状」
5-2	上記概要（講義の概要）	(1)コンクリート強度の新しい検査技術の紹介 CTS（ハンマ打撃によるコンクリートの圧縮強度推定装置（非破壊）） (2)従来から使用しているリバンウンドハンマの課題と、CTSの比較 (3)CTSによる検査例及び、構造物の健全性評価手法等 (4)海外の非破壊検査の現状
5-3	講師（氏名・所属会社名）	久保 元 様（日東建設株式会社）
6-1	実施内容・名称-1	「コンクリート構造物の劣化調査・診断、補修方法の検討」
6-2	上記概要（講義の概要）	(1)現地調査結果による、構造物の劣化原因の推定 凍害・塩害・強度不足 → 中性化・鉄筋腐食 (2)補修・改良工法の選定例
6-3	講師（氏名・所属会社名）	中谷 忠司 様（日本データサービス株式会社）

事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－2

<p>7 実施状況写真</p> <p>司会</p>	
<p>「46年経過した建物の劣化調査・診断」</p>	



「コンクリートテスターの用法と海外でのコンクリート構造物の非破壊検査の現状」





「コンクリート構造物の劣化
調査・診断、補修方法の検討」





「現場技術者能力向上セミナー」<CPDS認定講座>

開催のご案内

建設投資の縮減等による厳しい時代が続く中、建設現場における現場革新および現場総合力の向上は必要不可欠です。また、コンクリート構造物の診断技術の向上や維持管理に向けた専門技術の向上も重要であると確信しています。

その中で今回は建設現場で中心的な役割を担っている現場技術者および関係者、建設業関連に携わっている方を対象としました「現場技術者能力向上セミナー」を企画しました。ぜひご参加、ご活用して頂きますよう、よろしくお願いたします。

なお、本セミナーはCPDS対象セミナーとして、(社)全国土木施工管理技士会から認定をいただいております。
<留萌建設協会 会長 堀口 亘>

- 1 開催日時：平成24年1月30日(月) 10:00~16:00
- 2 開催場所：留萌建設協会(留萌市寿町2丁目)
- 3 参加対象者
 - ◇ 現場技術者および現場施工に携わっている方
 - ◇ その他、建設業関連に携わっている方
- 4 受講料：無料 (CPDS：4~5ユニット予定)
※受講終了後に「CPDS受講証明書」をお渡しいたします
- 5 講座の内容および講師
 - (1)「コンクリート構造物の劣化・変状と発生メカニズム」
講師：北海道コンクリート診断士会 木村 博史 氏
 - (2)「コンクリート構造物の調査・診断技術」
講師：北海道コンクリート診断士会 大内 義仁 氏
 - (3)「これからの現場技術者に求められるもの
～現場技術者のリーダーシップの発揮とコミュニケーション手法～」
講師：株式会社クラーク総研 代表取締役 前田 正秀
 - (4)「これからの現場技術者に求められるもの
～現場技術者の組織運営と部下育成手法～」
講師：株式会社クラーク総研 代表取締役 前田 正秀

< 1/30 現場技術者能力向上セミナー 参加申込書 >

会社名： _____ 電話番号： _____
氏名： _____ 氏名： _____
氏名： _____ 氏名： _____

○ 申込方法

参加希望者は、平成24年1月25日(水)までに、参加申込書にご記入し、FAXにてお申込ください

○ 申込先

株式会社クラーク総研 FAX 011-518-1188

○ 問い合わせ先

株式会社クラーク総研(鈴木) TEL 011-518-1121

◇ 主催 留萌建設協会 ◇ 実施機関 株式会社クラーク総

平成24年度 留萌建設協会オープンセミナー

「勝ち残るための建設業セミナー」

～これからの建設業に求められているもの～

<CPDS認定講座：4ユニット>

次 第

<日時：平成24年10月24日（水）13：00～17：00>

<会場：留萌建設協会>

1. 開 会 13：00

(1) 主催者 挨拶

留萌建設協会 会長 堀口 亘

2. セミナー

(1) 「橋梁の長寿命化計画について」

留萌振興局 留萌建設管理部 事業室 道路課 道路課長 佐々木 博幸 氏

(2) 「コンクリート構造物の診断技術の向上」

北海道コンクリート診断士会 大内 義仁 氏

(3) 「コンクリート構造物の耐久性および維持管理に向けた研究事例」

北海道コンクリート診断士会 大内 義仁 氏

(4) 「これからの建設現場における地域・発注者とのかかわり方、現場総合力の発揮」

株式会社クラーク総研 代表取締役 前田 正秀

3. 閉 会 17：00

◇ 共同主催 留萌建設協会

◇ 主 催 株式会社クラーク総研

※セミナー終了後に、CPDS 受講証明書をお渡し致します

平成25年度事業計画アンケート調査結果

平成25年3月4日

北海道コンクリート診断士会

質問事項	正会員		賛助・個人		賛助・法人		計	
	回答数;43%		回答数;8%		回答数;58%		回答率:62/144=43%	
§ 1. 研修会について								
1 事業実績の評価について								
(1)診断士普及講習会								
①非常に役に立った	7	25%			3	27%	10	26%
②役に立った	18	64%			6	55%	24	62%
③あまり役立っていない	3	11%			2	18%	5	13%
(2)診断技術研修会								
①非常に役に立った	13	42%			3	25%	16	36%
②役に立った	15	48%	1		8	67%	24	55%
③あまり役立っていない	3	10%			1	8%	4	9%
(3)HP情報発信								
①非常に役に立った	4	10%			0		4	7%
②役に立った	31	70%	1		10	77%	42	72%
③あまり役立っていない	9	20%			3	23%	12	21%
2 研修会事例報告の可否について								
(1)7月上旬	3				1		4	
(2)8月下旬	3				2		5	
(3)10月上旬	2				1		3	
(4)11月下旬	3				1		4	
3 事例報告の内容について								
(1)診断事例	3				1		4	
(2)補修事例	1				1		2	
(3)その他	3				1		4	
4 研修会内容への要望								
	10		1		4		15	
§ 2. 現場研修会について								
1 研修会への希望について								
(1)対象・ジャンル	23		1		6		30	
(2)見学場所・地域	12		1		5		18	
(3)開催時期	18		1		7		26	
(4)その他	2				0		2	
2 見学可能な施設について								
(1)有る	0		0		0		0	
§ 3. 検査機器による実習について								
1 調査・診断機器の実習								
(1)開催希望・参加	21	53%	1		8	57%	30	55%
(2)不参加	17	43%			5	36%	22	40%
(3)開催不可	2	5%			1	7%	3	5%
§ 4. その他および当会への意見要望								
1 懇親会の開催について								
(1)賛同・参加	28	68%	1		9	69%	38	69%
(2)不参加	13	32%			3	23%	16	29%
(3)開催不可	0				1	8%	1	2%
2 当会への意見・要望								
	5				2		7	

●研修会内容への要望事項

- 1 最新診断技術等の実習
- 2 補修工事の事例報告
- 3 劣化要因・対策
- 4 海外における先端診断技術の視察研修
- 5 札幌以外での開催
- 6 CPD登録（昨年度第3回より既に実施）
- 7 診断実習、補修材料・工法選定・実施工見学
- 8 補修材料の選定方法
- 9 建築物劣化事例
- 10 トンネル事故
- 11 最新調査機器研修、補修・補強の基準（各機関）
- 12 資格取得のバックアップ、最新技術の発表
- 13 コンクリート作業の注意事項・工夫等
- 14 補修材料・工法・事例、不具合発生時の対応方法
- 15 非破壊試験演習

●現場研修会への希望

- 1 原発施設
- 2 新・旧ダム
- 3 建築物（集合住宅等）
- 4 橋梁、道路構造物
- 5 橋梁上部工補修補強工事
- 6 トンネル
- 7 擁壁、ボックスカルバート
- 8 電力関係
- 9 河川構造物
- 10 道内における被災後の構造物
- 11 東日本大震災被災施設
- 12 歴史的建築物（保存技術・維持管理）
- 13 ひび割れ・凍害事例
- 14 補修・補強工事
- 15 診断実習、補修材料・工法選定の実施見学
- 16 電気化学的補修工事
- 17 札幌近郊
- 18 道央
- 19 道東
- 20 道南
- 21 海外
- 22 道外
- 23 6月～10月の開催希望が多い

●当会への意見・希望

- 1 トンネルコンクリート関連事故に対する老朽化対策の提言
- 2 積極的な入会促進ならびに広報活動の推進
- 3 会員向けメールマガジンの発信
- 4 当会の認知度が低い、発注者および第三者機関との協力推進
- 5 会員のジャンル・地域性を活用した技術部会の編成
- 6 北海道特有の診断、補修に関する標準化
- 7 診断の目的、構造物別などの区分、フローなど統一見解となるような指針
- 8 有効性の高い材料情報（浸透系含浸材、注入材）の発信
- 9 コンクリート管理の最新情報・会員へのメール発信

第2号議案

平成24年 北海道コンクリート診断士会 決算書

1. 収入の部

項目	予算額	決算額	比較	記 事
会費	円	円	円	
個人 5,000円/人	518,000	598,000	80,000	正107人,賛助 10人,他 6人
法人 30,000円/社	780,000	780,000	0	法人会員 26社
前年度繰越金	1,278,523	1,278,523	0	
預金利息	199	291	92	銀行利息(2月、8月)
検査機器の試験実習会費	78,000	60,000	△ 18,000	3,000円×20人
現場研修会費	28,000	0	△ 28,000	中止
補助金(北海道)	367,500	299,100	△ 68,400	
外部講師	0	166,800	166,800	
収入の部合計	3,050,222	3,182,714	132,492	

2. 支出の部

項目	予算額	決算額	比較	記 事
	円	円	円	
1) 第1回技術研修会(6月15日)	94,000	167,419	△ 73,419	
会場費	24,000	15,530	8,470	札幌コンベンションセンター
講師料	60,000	60,000	0	
雑費	10,000	91,889	△ 81,889	
2) 第2回技術研修会(7月28日)	170,000	138,287	31,713	
会場費	50,000	40,472	9,528	北海道職業能力開発大学校
講師料	110,000	75,000	35,000	
雑費	10,000	22,815	△ 12,815	
3) 第3回技術研修会(11月9日)	94,000	104,276	△ 10,276	
会場費	24,000	15,935	8,065	札幌コンベンションセンター
講師料	60,000	73,200	△ 13,200	
雑費	10,000	15,141	△ 5,141	
4) 診断士普及講習会(3月27日)	260,000	157,000	103,000	
会場費	40,000	20,000	20,000	道民活動振興センター(かでの2・7)
講師料	120,000	100,000	20,000	
旅費(講師)	70,000	33,900	36,100	
雑費	30,000	3,100	26,900	
5) 講演会(2月17日)	36,080	30,280	5,800	
会場費	10,000	0	10,000	総会会場費に含み
講師料	11,000	25,000	△ 14,000	
旅費(講師)	5,000	0	5,000	
雑費	10,080	5,280	4,800	
6) 現場研修会(中止)	95,000	0	95,000	
謝礼	20,000	0	20,000	
バス代	55,000	0	55,000	
雑費	20,000	0	20,000	
7) 総会費(2月17日)	60,000	8,750	51,250	
会場費	10,000	8,750	1,250	道民活動振興センター(かでの2・7)
旅費(来賓)	50,000	0	50,000	
8) 外部講師費	0	166,800	△ 166,800	
講師料他	0	166,800	△ 166,800	
9) 前年度研修会費	73,553	73,763	△ 210	
印刷費	73,553	73,763	△ 210	道民活動振興センター(かでの2・7)
10) 前年度HP更新費	250,000	180,472	69,528	
更新ならびに運営費	250,000	180,472	69,528	
11) 事務費	200,000	81,353	118,647	
12) 日本コンクリート診断士会負担金	51,000	50,287	713	
13) その他予備費	1,666,589	0	1,666,589	
支出の部合計	3,050,222	1,158,687	1,988,807	

収入3,182,714円-支出1,158,687円=次年度繰越金2,024,027円

平成25年度 事業計画（案）

1. 研修会（会則4条（1）コンクリート診断技術の向上のための活動）

- (1) コンクリート最新技術に関する研修
- (2) 調査・診断、非破壊試験機器の研修
- (3) 会員の診断・補修工事に関する実施例報告
- (4) 補修・補強材料、工法等の各種協会との情報交換ならびに連携
- (5) 診断・補修工事における積算・歩掛の確立（技術部会）
- (6) 建設業界における認知度向上に向けた広報活動の推進

2. 現場研修会（会則4条（1）コンクリート診断技術の向上のための活動）

◇診断・補修工事、土木遺産、大規模プロジェクト（土木・建築）の見学

3. 講演会（会則4条（2）コンクリート診断士の品位保持に関する活動）

4. 診断士普及講習会（会則4条（3）コンクリート診断士制度の普及）

事業計画工程表（過年度実施・今年度（案））

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	10月	11月
H23年	1日 ③（総会）	31日 ④			10日 ①	24日 試験 30日①		18日 ②	25日 ①
H24年	17日 ③（総会）	下旬 ④			上旬 ①	22日 試験	上旬 ①		下旬 ①
H25年			上旬 ③（総会）	中旬 ④	上旬 ①	21日 試験 上旬 ①	下旬 ①	上旬 ②	下旬 ①

第4号議案

平成25年 北海道コンクリート診断士会 予算書(案)

1. 収入の部

項 目	本年度予算	前年度決算	比較	記 事
会費	円	円	円	
個人 5,000円/人、2,000円/人	583,000	598,000	△ 15,000	正 104人、賛助 11人、他4人
法人 30,000円/社	750,000	780,000	△ 30,000	法人会員 25社
前年度繰越金	2,024,027	1,278,523	745,504	
預金利息	300	291	9	銀行利息(2月、8月)
検査機器の試験実習会費	78,000	60,000	18,000	3,000円×26人
現場研修会費	40,000	0	40,000	2,000円×20人
補助金(北海道)	0	299,100	△ 299,100	
外部講師	110,000	166,800	△ 56,800	建設協会オープンセミナー
収入の部合計	3,585,327	3,182,714	402,613	

2. 支出の部

項 目	本年度予算	前年度決算	比較	記 事
	円	円	円	
1) 第1回技術研修会(6月上旬)	174,000	167,419	6,581	
会場費	24,000	15,530	8,470	札幌コンベンションセンター
講師料	75,000	60,000	15,000	
雑費	75,000	91,889	△ 16,889	資料作成、お茶他
2) 第2回技術研修会(7月上旬)	155,000	138,287	16,713	
会場費	50,000	40,472	9,528	北海道職業能力開発大学校
講師料	80,000	75,000	5,000	
雑費	25,000	22,815	2,185	資料作成、お茶他
3) 第3回技術研修会(8月下旬)	124,000	0	124,000	
会場費	24,000	0	24,000	札幌コンベンションセンター
講師料	75,000	0	75,000	
雑費	25,000	0	25,000	資料作成、お茶他
4) 第4回技術研修会(11月下旬)	124,000	104,276	19,724	
会場費	24,000	15,935	8,065	釧路建設会館
講師料	75,000	73,200	1,800	
雑費	25,000	15,141	9,859	資料作成、お茶他
5) 診断士普及講習会(5月中旬)	209,000	157,000	52,000	
会場費	24,000	20,000	4,000	札幌コンベンションセンター
講師料	120,000	100,000	20,000	
旅費(講師)	40,000	33,900	6,100	
雑費	25,000	3,100	21,900	資料作成、お茶他
6) 講演会(4月上旬)	40,000	30,280	9,720	
会場費	0	0	0	
講師料	30,000	25,000	5,000	
雑費	10,000	5,280	4,720	資料作成、お茶他
7) 現場研修会(10月上旬)	85,000	0	85,000	
謝礼	20,000	0	20,000	
バス代	55,000	0	55,000	
雑費	10,000	0	10,000	
8) 総会・懇親会費(4月上旬)	110,000	8,750	101,250	
会場費	40,000	8,750	31,250	
雑費	70,000	0	70,000	
9) 外部講師費	110,000	166,800	△ 56,800	
講師料他	110,000	166,800	△ 56,800	
10) 前年度研修会費	73,553	73,763	△ 210	
印刷費	73,553	73,763	△ 210	
11) 前年度HP更新費	100,000	180,472	△ 80,472	
更新ならびに運営費	100,000	180,472	△ 80,472	
12) 事務費	300,000	81,353	218,647	
13) 日本コンクリート診断士会負担金	51,000	50,287	713	
14) その他予備費	1,929,774	0	1,929,774	
支出の部合計	3,585,327	1,158,687	2,544,188	

役員名簿（案）

:変更

役 職	平成24年度	平成25年度(案)	備考
会 長	上原 泰正 (北日本港湾コンサルタント(株))	上原 泰正 (北日本港湾コンサルタント(株))	
副 会 長	田畑 雅幸	田畑 雅幸	
幹 事	大塩 進一 (新太平洋建設(株))	大塩 進一 (新太平洋建設(株))	
幹 事	神田 貴尚 (株山田組)	神田 貴尚 (株山田組)	
幹 事	得地 幹男 (株濱谷建設)	得地 幹男 (株濱谷建設)	
幹 事	種綿 順一 (大成ロテック(株))	退任	
幹 事	奈良 義明 (HRS(株))	奈良 義明 (HRS(株))	
幹 事	片山 貴大 (大北土建工業(株))	片山 貴大 (大北土建工業(株))	
幹 事	菅 睦三 (株フロンティア技研)	菅 睦三 (株フロンティア技研)	
幹 事	高桑 史郎 (株フジ土木設計)	高桑 史郎 (株フジ土木設計)	
監 査 役	中村 信之 ((財)港湾空港建設技術 サービスセンター 北海道支部)	中村 信之 ((財)港湾空港建設技術 サービスセンター 北海道支部)	
監 査 役	秋山 護 (株ホッコン)	秋山 護 (株ホッコン)	
事 務 局 長	大内 義仁 (日本データサービス(株))	大内 義仁 (日本データサービス(株))	

JCD一般社団法人 **日本コンクリート診断**

訪問者

024682

トップページ

コンクリート診断士

組 織

法人会員名簿

活動記録

入会のご案内

リンク

会員専用ページ

コンクリート診断士
受験コーナー

技術情報コーナー

日本コンクリート診断士
会

事務局

〒185-0012
東京都国分寺市
本町2-23-3E-mail :
info@jcd-net.or.jp

Top → 活動記録2011

・活動記録（平成24年度）

●24年度業務発表会 平成25年1月29日

第1回東京コンクリート診断士会、日本コンクリート診断士会共催の業務発表会が

下記要領で、67名が参加し開催されました。発表会の報告書は、会員専用ページ

「議事録他」に掲載しています。また、各演題の発表内容は、会員ページに入り、下記のテーマをクリックしてください。

1. 日時:平成25年1月29日(火) 13:30～16:00
2. 場所:日本コンクリート工学会 会議室
3. 発表会プログラム
 - (1) 開会挨拶
 - (2) 演題:センサ付RFIDを用いた構造物診断技術
 - (3) 演題:電磁波レーダ探査ごとの取得データ特性について
 - (4) 演題:コンクリートダム of 堤体点検と評価について
 - (5) 演題:石川県のASR劣化コンクリート橋の対策について
 - (6) 演題:[塩害補修対策の内、電気防食工法の最新事例](#)
 - (7) 演題:コンクリート構造物調査・診断業務事例
 - (8) 事務局からのお知らせと閉会挨拶

●24年度見学会 平成24年11月22日～23日

第7回東京+静岡コンクリート診断士会共催の見学会は42名が参加し開催されました。

詳細はそれぞれの診断士会のHPをご覧ください。

●24年度総会 平成24年5月29日

下記のように第3回定時社員総会が開催されました。

日時:5月29日(金)14時40分～16時00分

場所:JCI 11F会議室



一般社団法人 **日本コンクリート診断士会**

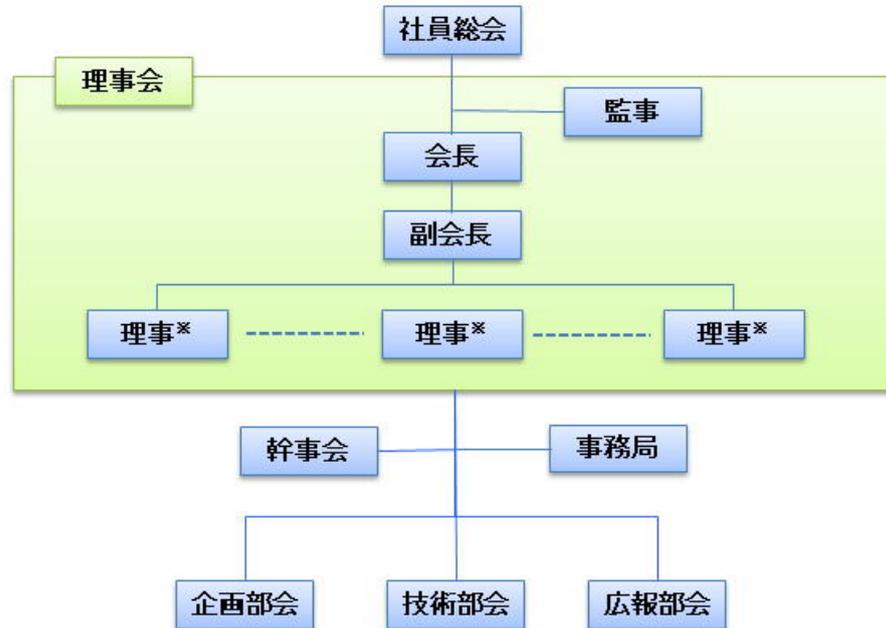
訪問者

024685

Top → 組織

- トップページ
- コンクリート診断士
- 組織
- 法人会員名簿
- 活動記録
- 入会のご案内
- リンク
- 会員専用ページ
- コンクリート診断士
受験コーナー
- 技術情報コーナー

・一般社団法人日本コンクリート診断士会組織表



注)※ 3名以上, 20名以内
 会員数(2012年8月末現在)
 学会会員: 16名
 正会員 : 894名
 賛助会員: 67名
 法人会員: 62社

日本コンクリート診断士
会

事務局

〒185-0012
 東京都国分寺市
 本町2-23-3



E-mai:
info@jcd-net.or.jp

・理事・監事

理事・監事	氏名	所属
理事・会長	林 静雄	学会会員 東京工業大学教授
理事・副会長	小野 定	東京コンクリート診断士会会長
理事・副会長	佐藤 嘉昭	NPO法人大分県コンクリート診断士会 理事長
理事・企画部会長	田澤 雄二郎	東京コンクリート診断士会副会長
理事・企画部会副会長	石川 裕夏	福井県コンクリート診断士会会長
理事・技術部会長	奥田 由法	石川県コンクリート診断士会相談役
理事・技術部会副会長	有本 尚巳	鳥取県コンクリート診断士会会長
理事・広報部会長	奈良 裕	青森県コンクリート診断士会会長
理事・広報部会副会長	長谷川 光弘	京滋コンクリート診断士会会長
理事・会員担当	名倉 昭三	静岡コンクリート診断士会会長
理事・会員担当	日堂 俊之	長野県コンクリート診断士会会長
理事・会員担当	原田 隆敏	高知県コンクリート診断士会会長
理事・会計担当	井田 豊	島根県コンクリート診断士会会長
理事・会計担当	竹内 祥一	東海コンクリート診断士会会長
理事・事務局長	毎田 敏郎	東京コンクリート診断士会事務局長
監事	上原 泰正	北海道コンクリート診断士会会長
監事	伊藤 司朗	新潟県コンクリート診断士会副会長

入会のご案内

- 本会入会の申し込みは、各地域の「コンクリート診断士会」を通じてお申し込みください。地域に「コンクリート診断士会」がない場合は本会本部に直接お申し込みください。
- 会員は、本会の事業活動にあてる会費として、各地域の「コンクリート診断士会」の規約により年会費の負担を願います。なお、本会本部に直接申し込みされる場合の入会金および年会費は下表の通りです。
- 当法人から会員への連絡等は、インターネットによる連絡を基本といたしますので、個人会員および法人会員の連絡担当者は、添付資料も確認できるアドレスを取得していることが必要です。
- 「入会申込書」は、当法人のホームページよりダウンロードしてください。
<http://www.jcd-net.or.jp/>

会員の種別	入会金	年会費
正会員	3,000円	3,000円
賛助会員	3,000円	3,000円
法人会員 SA	100,000円	100,000円
A	10,000円	50,000円
B		30,000円
C		10,000円

【ご注意】

- (1) 法人会員の種別は、所定の手続きにより変更できます。
- (2) 上記年会費を納入することにより、SA会員は5名、A会員は3名、B会員は2名、C会員は1名以内の正会員または賛助会員を希望する支部に登録することができます。
- (3) 登録する地区の会の個人年会費と差がある場合は、会員は差額分を別途地区の会に納付をお願いします。
- (4) 本会の事業年度が開始された月に年会費を納めてください。
- (5) 会員が納付した入会金および年会費は返還いたしません。

地区診断士会一覧

地区診断士会	ホームページ	問い合わせ先(電話番号)
北海道コンクリート診断士会	http://www.hcd-net.jp/	011-780-1116
青森県コンクリート診断士会	http://www.aocd.jp/	0172-26-0541
新潟県コンクリート診断士会	http://www.geocities.jp/niigataton/index.html	025-232-7121
長野県コンクリート診断士会	http://ncd.nagano.cd.com	0263-92-3092
東京コンクリート診断士会	http://homepage2.nifty.com/TCD/	042-320-5585
石川県コンクリート診断士会	http://shicon.main.jp/	076-231-8011
福井県コンクリート診断士会	http://fcd.jp/index.html	0766-56-1234
静岡県コンクリート診断士会	http://www.scd.gr.jp/	053-412-1122
東海コンクリート診断士会	http://sites.google.com/site/tokaica/	0564-84-3121
京滋コンクリート診断士会	http://www.kscd.jp/	075-931-5796
鳥取県コンクリート診断士会	http://www.tottori-acc.com/index.htm	0856-26-2498
島根県コンクリート診断士会	http://dacs.xxx.zmx.jp/	0855-28-0062
高知県コンクリート診断士会	http://www.kochi-kod.com	088-824-1462
NPO 法人大分県コンクリート診断士会	http://www.geocities.jp/otta_concretedoctor/index.html	097-504-7122

JCD

Japan Concrete Diagnosis association

設立 平成22年7月23日
法人登録 平成22年9月6日

一般社団法人日本コンクリート診断士会

〒185-0012 東京都国分寺市本町2-23-3 雷澤ビル2階
Tel: 042-328-0337
Fax: 042-320-5506
E-mail: info@jcd-net.or.jp

www.jcd-net.or.jp

一般社団法人日本コンクリート診断士会

コンクリート構造物の
安全性と維持管理に貢献するために、
全国のスペシャリストたちが、
今ここに、結集しました。

JCD

Japan Concrete Diagnosis association

一般社団法人日本コンクリート診断士会

既存コンクリート建造物の安全性を確保し、
効率的に維持管理していくには、
調査・診断等の専門技術を有する、
「コンクリート診断士」の判断が、必要不可欠です。

わが国では、戦後から高度経済成長期にかけて、道路、ダム、港湾、鉄道、建築物等の社会基盤の整備に伴い、多岐にわたる多くのコンクリート構造物が構築されてきました。しかし、年月の経過とともに劣化が進み、それが原因で重大な事故につながるものが懸念されています。このような老朽化した大量のコンクリート構造物を効率的に維持管理し、活用することが今後の構造物の管理者、技術者に課せられた最大の課題となっています。

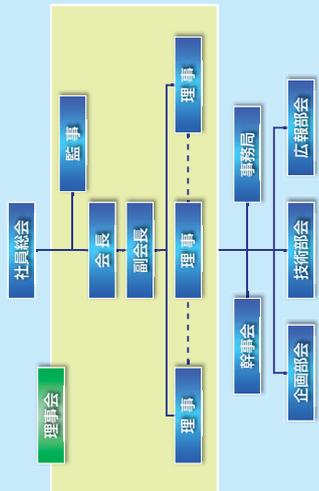
このような課題を解決すべく、「公益社団法人日本コンクリート工学会」では、コンクリート診断士制度を創設し、既存のコンクリート構造体を対象とした、劣化程度の診断、補修・補強に係わる専門技術者を輩出しています。2001年から実施しているコンクリート診断士試験により、9,020名*のコンクリート診断士を社会に送り出し、高い評価を受けています。(*2011年3月現在)

資格を取得したコンクリート診断士は、全国に地域ごとの「コンクリート診断士会」を設立し、より一層の社会貢献と最新技術に伴う最高の技術力と資質の向上を目的に、勉強会やセミナー、外部講習会への講師派遣など、さまざまな活動を積極的に行っています。

「一般社団法人日本コンクリート診断士会」では、コンクリート建造物の安性と維持管理のために、各地域で活動している「コンクリート診断士会」を強力に支援するとともに、より効率的・組織的な連携を全国規模で実現し、コンクリート診断士の技術力と資質の向上、社会的信用・地位の向上、構造物管理者への技術対応などを積極的に推進し、広く社会に貢献してまいります。

「日本コンクリート診断士会」は、平成22年7月23日に設立され、同年9月6日一般社団法人として認定されました。

■「一般社団法人日本コンクリート診断士会」の組織図



■「コンクリート診断士」とは
公益社団法人日本コンクリート工学会が認定する資格で、平成13年から始まりました。この資格は、公益社団法人日本コンクリート工学会が実施する試験によって、コンクリートの診断・維持管理に関する幅広い知識や高い技術を保有している者と認定され、さらに登録された者に与えられます。

これまでのコンクリート関連の資格が、新設構造物に使用するコンクリートの設計・製造・施工に主として関わってきたのに対して、この「コンクリート診断士」は、既存コンクリートを対象として、その劣化の程度を診断し、維持管理の提案を行います。

事業内容と主な活動

コンクリート診断士の技術力と資質向上のための情報提供

維持管理に関する技術情報提供 地区診断士会の設立支援
地区診断士会の活動支援 講師派遣
技術研修会 診断士受験支援

コンクリート診断士の社会的地位の向上・処遇改善のための広報活動

コンクリート診断士を官公庁が発注する業務委託の参加資格要件に位置付けるための活動

コンクリート建造物に関する新技術・新材料の整理・評価など、診断に関する社会的問題への対応

各種委員会・共同研究への参加 ワークショップの開催

コンクリート建造物に関する点検・診断、補修・補強、維持管理に関する事業

構造物管理者等へのコンサルティングと技術対応

会員の種類

(1) 正会員

正会員は、コンクリート診断士の資格を有する者で、本会を運営するための役員・委員等に就任すること、また事業活動に参加することができます。

(2) 学術会員

学術会員は、本会を運営するための役員・役員等に就任すること、また、事業活動に参加することができます。

(3) 法人会員

法人会員は、本会を運営するための委員等を派遣すること、また事業活動を推進する委員を派遣することができますが、議決権は有しません。

(4) 賛助会員

賛助会員は、本会診断士会の目的に賛同し、年会費を負担する者は何人も入会でき、事業活動には参加できませんが、議決権は有しません。

会員数(2011年7月現在)

正会員 : 712名
学術会員 : 14名
法人会員 : 55社
賛助会員 : 57名

高架橋の塩害劣化

ASR被害状況

現地見学会

調査・診断

コンクリート診断士受験対策講座

コンクリート診断士 県別・業種別登録者数 (2012年4月1日現在)

都道府県	勤 務 先 業 種											合計	比率				
	公官庁	大学・学校	設計事務所	コンサルタント	エンジニアリング	セメント	混和材料	生コンクリート	コンクリート製品	建設	調査診断			試験	電力・ガス	鉄道	道路
北海道	37	6	17	206	4	21	4	26	27	249	18	2	7	5	26	660	7.2%
青森県	1		2	15	1			15	2	29			6		2	73	0.8%
秋田県	9			15				8	1	10			2		3	48	0.5%
岩手県	10	1		15		1		11	3	18			2	1	5	67	0.7%
山形県	4			9				5	5	10	1				4	38	0.4%
宮城県	10	3	4	78	2	8	5	14	6	109	9		28	4	8	294	3.2%
福島県	7		1	6	1	1		6	1	13	1		8		1	46	0.5%
新潟県	17	3	1	31	4	4	7	16	10	113	6	1	8	2	10	236	2.6%
長野県	10		2	19	2			14	4	61	4	2	4	3	2	129	1.4%
茨城県	11		1	17		3	1	10	6	43	2	1	1	2	10	108	1.2%
栃木県	5			8		2		3	3	39			2	1	4	67	0.7%
群馬県	15			15	2	3		7	1	22			3	1	1	61	0.7%
埼玉県	16		6	82	4	19	6	6	15	170	8	6	3	16	23	386	4.2%
千葉県	30	2	4	88	2	45	9	17	7	179	13	7	16	5	8	460	5.0%
東京都	38	3	30	289	19	72	33	27	20	754	43	5	23	38	77	1,509	16.5%
神奈川県	38	2	6	78	16	4	21	21	4	245	25	3	19	10	15	549	6.0%
山梨県	1			9				3	1	14	1	1	1	1	1	34	0.4%
静岡県	9		1	18				11	2	53	3		1	1	7	112	1.2%
富山県	15			29			1	10	2	30	5		9	3	1	106	1.2%
石川県	8			39	4	5		11	2	36	2		1	3	3	117	1.3%
岐阜県	7	4	2	39	1			7	10	73	2	2	2	1	4	154	1.7%
愛知県	28	3	8	113	9	12	14	13	14	233	8	3	2	4	11	489	5.3%
三重県	8			8	4			4	5	24	1	1	1		4	61	0.7%
福井県	13			22	2	2		5	10	33		5	5		7	105	1.1%
滋賀県	4		1	13				8	5	19	1		1	1	1	54	0.6%
奈良県	2		2	16		1	1	1	1	26		1		3	2	58	0.6%
京都府	10	1		23	1			8	13	34	3	1		6	6	106	1.2%
大阪府	27	2	20	175	9	24	11	9	9	350	45	8	5	23	32	763	8.3%
和歌山県	3			4				5		14			1		1	28	0.3%
兵庫県	28	2	4	62	10	4		14	9	113	11	6	5	9	20	327	3.6%
岡山県	6	1		29	2		3	3	10	45	1			3	4	113	1.2%
広島県	12	2	5	96	14	10	7	9	5	121	6	1	10	6	12	319	3.5%
山口県	14	2	1	19		17		18	4	31		3		1	2	118	1.3%
島根県	17		1	36		1	1	4	2	22				1	2	87	1.0%
鳥取県	5			18		1		1		7					5	37	0.4%
徳島県	5	2		16	3		1	4		8	1		2		3	47	0.5%
香川県	7			29	6	6	1	4	7	40	3		17		6	137	1.5%
愛媛県	5		1	9	1		1	4	1	19	2	2	3	1	2	52	0.6%
高知県	4			8				4		10				1	2	29	0.3%
福岡県	16	3	12	164	6	19	5	8	16	201	15	2	11	3	22	509	5.6%
佐賀県	3			11				2	1	16					1	35	0.4%
長崎県	11	4	1	13				9	13	33	5		1		2	59	0.6%
熊本県	8	1	1	32				3	3	9		1			1	60	0.7%
大分県	8		1	42	1	1		1	1	40	2				4	101	1.1%
宮崎県	9	2	1	19	1		1	7	2	16				1	1	61	0.7%
鹿児島県	5		1	36		1	2	5	2	22			1		6	81	0.9%
沖縄県	3			21			1	4	4	14	2				1	50	0.5%
海外						1										1	0.0%
合計	549	50	137	2,139	130	289	137	405	256	3,750	246	64	211	149	442	9,141	100%
構成比	6.0%	0.5%	1.5%	23.4%	1.4%	3.2%	1.5%	4.4%	2.8%	41.0%	2.7%	0.7%	2.3%	1.6%	4.8%	100%	

JCI認定資格

コンクリート診断士

2012年度コンクリート診断士試験結果の概況

(2012年7月22日実施)

試験地	受験申込者	受験者	合格者	合格率(%)
札幌	490	393	40	10.2
仙台	506	398	66	16.6
東京	1,983	1,585	314	19.8
名古屋	726	601	89	14.8
大阪	833	649	132	20.3
広島	391	318	46	14.5
高松	223	179	19	10.6
福岡	973	779	105	13.5
沖縄	56	43	7	16.3

2011年度コンクリート診断士試験結果の概況

(2011年7月24日実施)

試験地	受験申込者	受験者	合格者	合格率(%)
札幌	610	508	89	17.5
仙台	395	315	46	14.6
東京	2,296	1,769	326	18.4
名古屋	831	683	124	18.2
大阪	1,082	848	139	16.4